



校訓 好学・規律・協力・剛健

うましさとのかぜ 美里の風



ホームページ・ブログ更新中

戦後80年の夏を迎えて～平和について考える



校長 上村 勉

今月の大雨により被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

今年の夏で、戦後80年という節目を迎えました。戦争を知らない子どもたちにとって、それは遠い「昔の出来事」かもしれません。しかし、この平和な毎日が当たり前ではなかった時代が、確かにあったのです。私は、祖母から戦争の時は食べ物がなく大変だった話や空襲で怖い思いをした話を聞いたことがありました。祖父は戦争に行ったことがきっかけで病気になってしまったとも聞きました。今の子どもたちよりは、「昔の出来事」が、もう少し「近い過去」な

のかもしれませんが、いずれにしても、体験した方からお話を聞いたり、古い写真や資料を見たりして想像するしかないのです、自分事にして考えるのは難しいです。

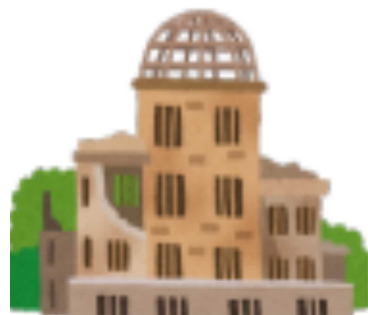
学校では、これまで平和学習の一環として、桂竹丸師匠の創作落語「特攻セズ」を鑑賞したり、2年生を中心に平和講話や戦争遺構巡り、修学旅行などを行ってきました。中学校だけではなく、小学校でも国語で戦争を描いた教材に触れています。例えば、「ちいちゃんのかげおくり」では、戦争の中で家族と離れ離れになったちいちゃんが、空に願いを込めて影送りをする場面が心に残ります。「一つの花」では、小さな女の子「ゆみ子」が出征する父からコスモスの花をもらってお別れする場面がとても切なく、立場によって様々なことを考えさせられます。

15日の終戦記念の日には映画「火垂るの墓」が放映されました。戦争によって家族を失い、幼い兄妹が懸命に生きようとする姿が描かれています。「節子」の小さな命の灯が消える場面は、今も多くの人々の心に問いかけを残しています。「どうして、こんな思いをしなくてはならないのだろう」「もっと何か別な方法はなかったのだろうか」など、私は、映画を見た後に様々なことを考えさせられました。また、その時の世の中の仕組みや人々の暮らし等をもっと知りたいと、歴史や政治の学びにつながっていくきっかけにもなりました。

自分が、もしもその時代に生きていたらどうしていただろうか。大切な人の命が奪われ、日常の穏やかな生活が一変してしまう戦争はすべきではないと、多くの人がそう思っていると思う。でも、戦争は、実は過去だけのことでなく、現在も世の中からなくなっていない。どうしてなのだろう。こうした現実について、日本の子どもたちは、また、世界の子どもたちはどのように思っているのだろう…。想像して、いろいろな人の気持ちに寄り添って、一生懸命考えることが、「未来を創る」ことの第一歩かもしれません。

さて、長い夏休みでしたが、残り10日ほどとなりました。戦後80年の節目を迎えて、御家庭でも、家族と命や平和について思いを巡らすひとときをもっていたいただければと思います。未来を創る子どもたちの心に、平和の種がまかれますように…。

話は変わりますが、現在のところ大きな事故等の報告は受けておらず安心しています。引き続き、「健康と安全は全てにおいて優先する」を合い言葉に、命を大切に生活を送るよう御家庭でも御指導ください。また、2学期を迎えるにあたり、残り10日間で生活のリズムを元に戻すよう、御協力ください。何か気になることがございましたら、遠慮なく学校へ御連絡ください。



標準学力検査〔NRT〕の結果について

前年度の学習内容の定着を確認し、今後の学習指導に役立てるため「標準学力検査（NRT）」を4月に行いました。その結果が届いたので、夏休み期間中に全職員で分析を行いました。

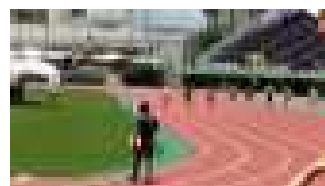
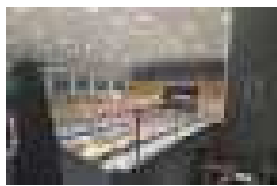
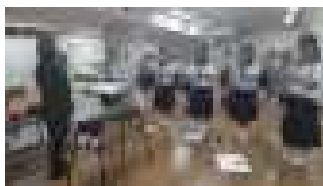
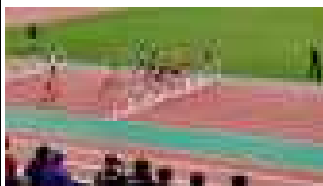
【偏差値】	国語	社会	数学	理科	英語
1年生	48.7	51.7	49.1	50.8	
2年生	48.7↑ (1年時47.7)	44.9↓ (1年時48.8)	48.4↑ (1年時46.9)	46.2↓ (1年時50.6)	46.3
3年生	49.8↓ (2年時50.3) (1年時50.7)	49.0↑ (2年時47.4) (1年時52.5)	44.7↓ (2年時45.2) (1年時48.9)	47.5↓ (2年時49.3) (1年時51.4)	43.9↓ (2年時45.4)

偏差値50.0を全国平均として標準化した検査です。1年生はほぼ全国平均並み、2・3年生は評価「2」が3割を超えています。内容で良かった分野・領域は、1年生は「話すこと」「図形」、2年生は「データ活用」、3年生は「書くこと」「日本の地域」でした。

学年が上がるにつれて学習への取組意欲が下降している傾向にあります。実力はありますので、授業を集中して取り組み、家庭学習の習慣化を継続的に行うことにより本校生徒の学力は上がると思います。特に、3年生はこれから受験に向けてしっかり実力を上げることを意識してください。

県大会で全力を出し切りました！

7月下旬に開催された中体連県大会では、陸上・卓球・ソフトテニスの試合に本校生徒が出場し、肝属地区代表として練習の成果を出し切り、全力で競技しました。また、7月23日に開催された県中学校音楽コンクール「夏の祭典」に吹奏楽部が出場し、立派な演奏を披露しました。生徒のみなさん、御支援くださいました保護者の皆様、お疲れ様でした。



【試合等結果】

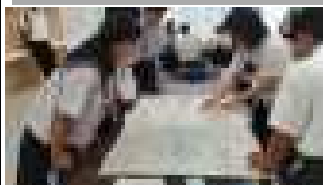
- 陸上競技：共通女砲丸投 飯森3位／共通男110mH 出水田5位／2年男100m半下石7位
- 女子ソフトテニス：個人（壺崎・前田）3回戦敗退／団体：2回戦敗退
- 男子ソフトテニス：個人（土岐・牧原）1回戦敗退、（久木田・濱崎）／（有田・南園）2回戦敗退
- 卓球：男子団体：1回戦敗退／男子個人：山下3回戦敗退、吉原2回戦敗退

女子個人：中村3回戦敗退

- ソフトボール：2年 浪瀬 優勝【九州大会8/3～】→【全国大会：大分県8/17～20】

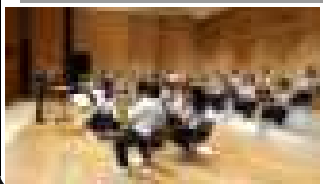
- 吹奏楽：銀賞

子どもサミット



7月31日に「子どもサミット」がリナシティで行われ、本校からも代表生徒3名が参加しました。各校の取組や、いじめを絶対に許さない姿勢など改めて学ぶことができました。高校生が演じたいじめに関する劇についての意見交換も行いました。最後には、いじめゼロ宣言を全員で唱和しました。いじめをなくすことができるよう、全員で力を合わせていきましょう。

吹奏楽部定期演奏会



8月5日に、本校吹奏楽部の定期演奏会をリナシティで行いました。毎日一生懸命練習した成果を披露することができました。平日にも関わらず多くの方々に御来場いただきました。生徒のみなさん、御指導いただいた向原先生・山元先生、御出演くださったOB・OG・エキストラの方々、物心両面で支えていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました♪